

平成22年3月期第2四半期 会社説明資料

 **株式会社旭製作所**
(ジャスダック・8191)

会社のプロフィール

 株式会社 光製作所

平成21年9月現在

商号 株式会社光製作所

本社 東京都荒川区東尾久4丁目7番1号

代表者 代表取締役社長 安岡 光雄

設立 昭和34年4月

資本金 3,887百万円

売上高 10,787百万円(平成21年3月期実績)

従業員 62人

会社の沿革



- 昭和30年8月 荒川区尾久町2丁目434番地において代表取締役社長安岡光雄が有限会社安岡製作所を設立創業。
- 昭和34年4月 資本金1百万円の株式会社に改組、商号を株式会社光製作所に変更。
- 昭和38年3月 大阪市生野区に大阪支店を新設。
- 昭和45年10月 足立区に小台配送センターを新設。
- 昭和47年6月 大阪支店を大阪支社に改称、併せて現在地に支社ビルを新築移転。
- 昭和52年1月 業務拡張に伴い現在地に光流通倉庫を新築、同時に小台配送センターを廃止。
- 昭和56年9月 東京店頭登録銘柄として店頭市場へ株式を公開。
- 昭和59年3月 資本金を3,887百万円に増資。
- 平成16年12月 株式会社ジャスダック証券取引所に株式を上場。

事業内容

当社の企業集団は、当社、親会社、関連会社15社で構成され、業務用家具、リビング用家具、インテリア商品、育児・学童家具及びオフィス家具の販売並びに不動産の賃貸を主な業務内容として、事業活動を展開しております。



平成22年3月期第2四半期 決算概要

 **株式会社 旭製作所**

(ジャスダック・8191)

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年秋以来の世界的な経済情勢の悪化により、依然として企業収益は低下していることや雇用情勢の悪化を背景として、民間設備投資は減少し、個人消費も弱含みのうちに推移し厳しい状況が続いております。

当家具・インテリア業界は全般に低迷を続けており、その程度が一層深刻化してまいりました。

このような経済環境下におきまして、当社は商品開発と営業活動を推進してまいりました。その結果、当第2四半期累計売上高は3,937百万円(前年同四半期の78.9%)となりました。

利益面におきましては、営業利益は、1,015,076千円(前年同四半期の158.3%)となりました。経常利益は、346百万円(前年同四半期の59.4%)、四半期純利益は、405百万円(前年同四半期の64.2%)となりました。

四半期損益計算書(非連結)

 株式会社 旭製作所

(単位:百万円)

	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間	備考
売上高	3,937	4,988	
売上原価	2,534	3,717	
売上総利益	1,403	1,271	
販売・管理費	387	630	
営業利益	1,015	641	
営業外収益	170	66	
営業外費用	839	125	
経常利益	346	582	
特別利益	346	577	
特別損失	5	93	
四半期純利益	405	631	

四半期貸借対照表(非連結)



(単位:百万円)

	当第2四半期会計期間末	前第2四半期会計期間末	備考
流動資産	4,495	5,054	
固定資産	36,288	36,796	
資産合計	40,783	41,851	

流動負債	2,579	3,345	
固定負債	1,816	2,579	
負債合計	4,395	5,925	

資本金	3,887	3,887	
資本剰余金	4,947	4,947	
利益剰余金	27,453	26,964	
純資産合計	36,387	35,926	

四半期キャッシュ・フロー計算書(非連結) 株式会社 北製作所

(単位:百万円)

	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	1,022	3,400	
投資活動による キャッシュ・フロー	1,089	△ 2,255	
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,110	△ 840	
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	999	279	
現金及び現金同等物の 期首残高	540	276	
現金及び現金同等物の 四半期期末残高	1,539	555	

セグメント別売上高

(単位:百万円)

セグメント	当第2四半期累計期間		前第2四半期累計期間		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
家具商品事業	2,206	56.0%	3,405	68.3%	△ 1,199	△35.2%
不動産賃貸事業	1,731	44.0%	1,583	31.7%	147	9.3%
合計	3,937	100.0%	4,988	100.0%	△ 1,051	△21.1%

家具商品事業

家具商品事業は、全ての家具商品部門で減少し厳しい状況が続いております。

不動産賃貸事業

新規稼動物件が寄与し堅調な伸びを示しました。

平成22年3月期

業績予想

 株式会社 星製作所

(ジャスダック・8191)

平成22年3月期 業績予想(非連結)



(単位:百万円)

	22年3月期(予想)	21年3月期(実績)	増減額	備考
売上高	8,500	10,787	△ 2,287	
経常利益	705	1,650	△ 945	
当期純利益	1,110	855	255	
EPS (円)	59.45	45.80	—	
ROE	3.1%	2.4%	—	

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 自己資本利益率

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想と異なる結果になる場合があります。

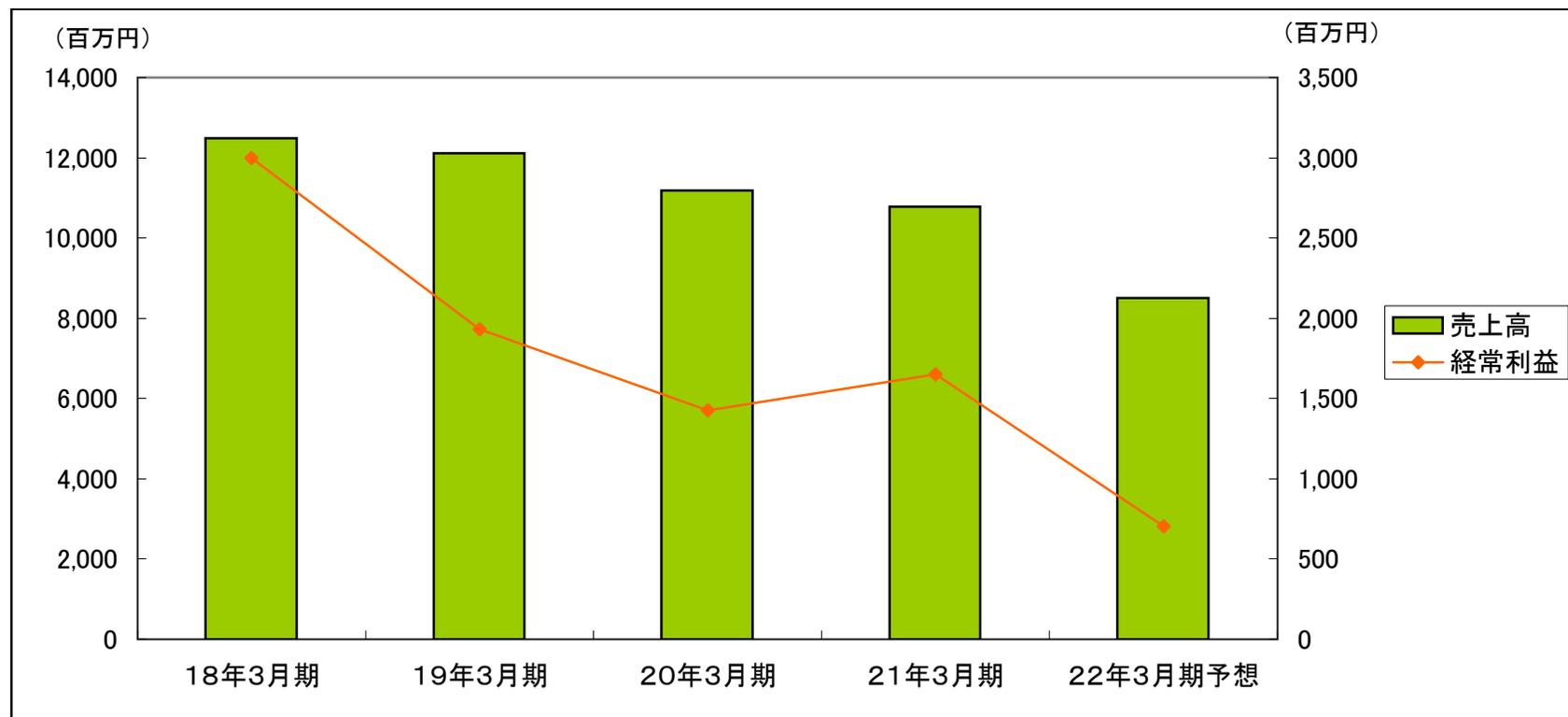
経営方針

当社は創業以来、家具を通じて「快適な住空間の創造」をテーマとし、市場における多種多様なニーズに応ずるべく商品の開発に努め、家具を安定的に供給することをもって社会に貢献することを基本方針としております。

今後の取り組み

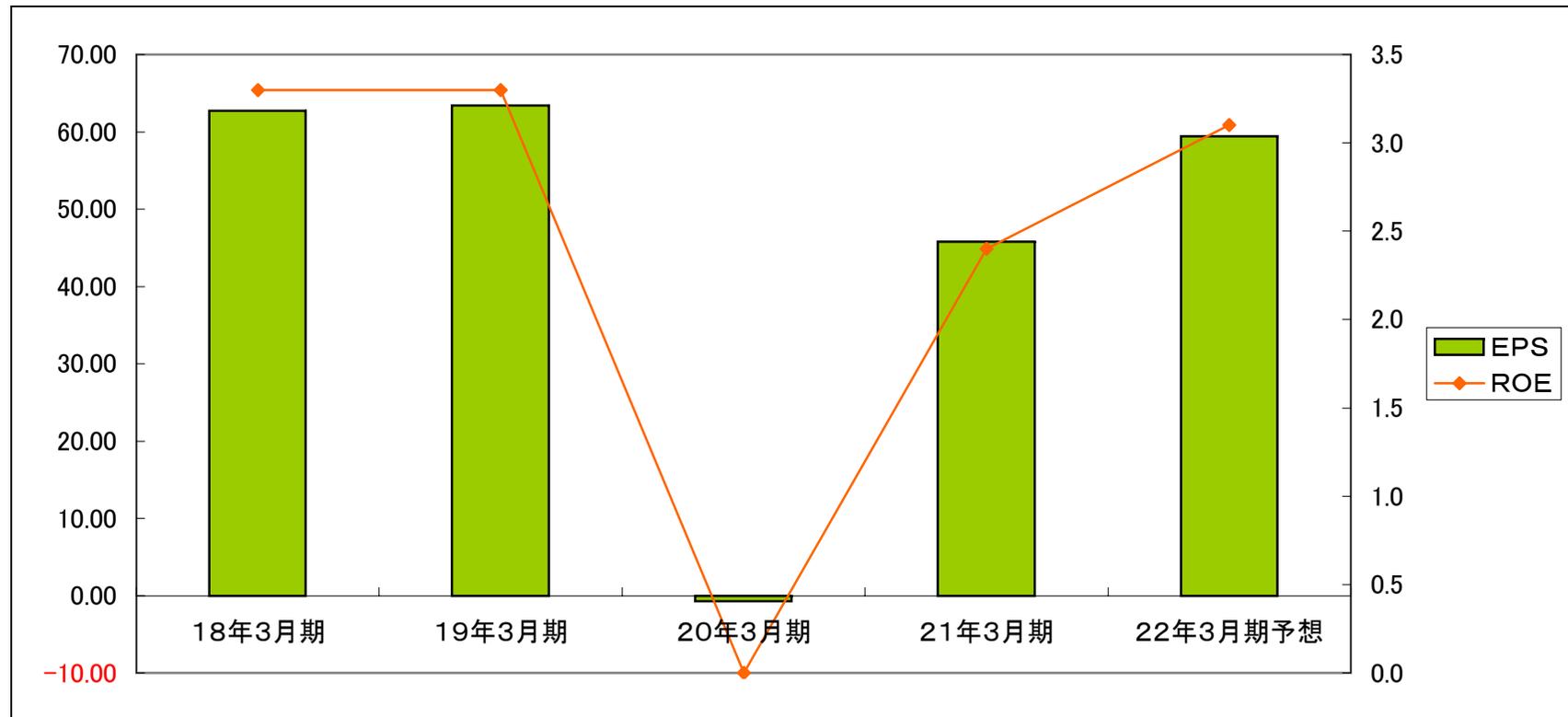
当社は商品開発に注力して魅力ある商品、競争力のある商品を創造し、売上の拡大を図ることを目指します。また、グループ一丸となり、製造部門では原価の低減に努め、販売部門では、販路の開拓、拡充に向けた営業力の強化に努めることにより、家具市場でのシェアの拡大を図ることが重要課題であると考えております。さらに、企業の財務体質を強化し、効率的、継続的に利益を確保し、発展を続ける企業経営に向け邁進してゆく所存であります。

売上高・経常利益の推移(非連結)



	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期予想
売上高	12,494	12,107	11,192	10,787	8,500
経常利益	3,000	1,930	1,427	1,650	705

EPS・ROEの推移



	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期予想
EPS	62.75	63.39	△ 0.74	45.80	59.45
ROE	3.3	3.3	△0.0	2.4	3.1



株式会社 光製作所

総務部

TEL : 03-3800-0111